

# パラリンピック 実施競技における 競技早見表

機能障がい別

パラリンピック競技大会（夏季・冬季）では、競技ならびに障がいの種類ごとに出場することができる最小の障がい基準が定められています。  
この基準を満たさない場合は出場することができません。

## 表の見方

- パラリンピック出場に必要な要件としての障がい種別
- 障がい種別

競技	肢体障がい														視覚障がい	知的障がい	備考	
	腕					脚					腕と脚		その他					
	筋力低下	関節可動域制限	切断／欠損等	筋肉の強い緊張（痙性まひ）	運動失調	筋力低下	関節可動域制限	切断／欠損等	筋肉の強い緊張（痙性まひ）	運動失調	脚長差	片まひ	四肢まひ	アテトーゼ				低身長
アーチェリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●					
陸上競技	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
バドミントン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			
ブラインドフットボール																●		【視覚障がい】良い方の矯正視力が光覚弁以下（B1）パラリンピックは男子B1クラスのみ
ボッチャ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			疾患や障がいの種類にかかわらず、四肢および体幹に麻痺や筋力低下等があることが前提
カヌー						●	●	●	●	●								下肢障がいに加え上肢障がいがある場合も含む
自転車競技	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
馬術	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		【視覚障がい】良い方の矯正視力0.04未満、または視野直径10度未満
ゴールボール																●		【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
柔道																●		【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.05以下、または視野直径60度以下
パワーリフティング						●	●	●	●	●		●	●	●	●			低身長：男子145cm以下、女子140cm以下（他に障がい無くても出場可）コブ角60度を超える脊柱側弯症
ローイング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
射撃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			
水泳	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●	●	【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
テコンドー	●	●	●	●	●													パラリンピック種目はキョルギのみに限る
トライアスロン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
卓球	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●		●	
シッティングバレーボール	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			臀部の感覚があること
車いすバスケットボール						●	●	●	●	●		●	●	●	●			下肢障がいに加え上肢障がいがある場合も含む
車いすフェンシング						●	●	●	●	●								脊髄／頸髄損傷 下肢まひ・切断
車いすラグビー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●			上・下肢に障がいがあることが前提
車いすテニス						●	●	●	●	●		●	●	●	●			下肢に障がいがあることが前提
アルペンスキー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.25以下、または視野直径70度以下※
スノーボード	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●			
ノルディックスキー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.125以下、または視野直径60度以下※
ノルディックスキー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●	●		【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.125以下、または視野直径60度以下※
アイスホッケー						●	●	●	●	●								
車いすカーリング						●	●	●	●	●		●	●	●	●			

(注) パラリンピック以外の競技大会ではこの限りではありません。  
(注) 低身長は日本国内において障がい者として認定されていない場合があります。  
※アルペンスキー・ノルディックスキーの視覚障がいクラスは新基準への移行期間中のため、詳細は競技団体にご確認ください。



# パラリンピック 実施競技における

# 競技早見表

## 機能障がい別

パラリンピック競技大会（夏季・冬季）では、競技ならびに障がいの種類ごとに出場することができる最小の障がい基準が定められています。  
この基準を満たさない場合は出場することができません。

### 表の見方

● パラリンピック出場に必要な要件としての障がい種別

競技種目	肢体障がい														視覚障がい	知的障がい	備考	
	腕					脚					腕と脚		その他					
	筋力低下	関節可動域制限	切断／欠損等	筋肉の強い緊張（痙性まひ）	運動失調	筋力低下	関節可動域制限	切断／欠損等	筋肉の強い緊張（痙性まひ）	運動失調	脚長差	片まひ	四肢まひ	アテトーゼ				低身長
アーチェリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●					
陸上競技	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
バドミントン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
ブラインドフットボール															●			【視覚障がい】良い方の矯正視力が光覚弁以下（B1）パラリンピックは男子B1クラスのみ
ボッチャ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●				疾患や障がいの種類にかかわらず、四肢および体幹に麻痺や筋力低下等があることが前提
カヌー						●	●	●	●	●								下肢障がいに加え、上肢障がいがある場合も含む
自転車競技	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
馬術	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	【視覚障がい】良い方の矯正視力0.04未満、または視野直径10度未満
ゴールボール															●			【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
柔道															●			【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.05以下、または視野直径60度以下
パワーリフティング						●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			低身長：男子145cm以下、女子140cm以下（他に障がい無くても出場可） コブ角60度を超える脊柱側弯症
ローイング	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●				【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
射撃	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●				
水泳	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
テコンドー	●	●	●	●	●													パラリンピック種目はキョルギのみに限る
トライアスロン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				【視覚障がい】良い方の矯正視力0.1以下、または視野直径40度未満
卓球	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	
シッティングバレーボール	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				臀部の感覚があること
車いすバスケットボール						●	●	●	●	●	●	●	●	●				下肢障がいに加え、上肢障がいがある場合も含む
車いすフェンシング						●	●	●	●	●	●	●	●	●				脊髄／頸髄損傷 下肢まひ・切断
車いすラグビー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●				上・下肢に障がいがあることが前提
車いすテニス						●	●	●	●	●	●	●	●	●				下肢に障がいがあることが前提
アルペンスキー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.25以下、または視野直径70度以下※
スノーボード	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
ノルディックスキー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.125以下、または視野直径60度以下※
ノルディックスキー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				【視覚障がい】両眼視での矯正視力0.125以下、または視野直径60度以下※
アイスホッケー						●	●	●	●	●	●	●	●	●				
車いすカーリング						●	●	●	●	●	●	●	●	●				

夏季競技

冬季競技

(注) パラリンピック以外の競技大会ではこの限りではありません。  
 (注) 低身長は日本国内において障がい者として認定されていない場合があります。  
 ※アルペンスキー・ノルディックスキーの視覚障がいクラスは新基準への移行期間中のため、詳細は競技団体にご確認ください。  
 日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会制作 (2024年6月)、クラス分けの最新情報は各競技団体に確認をしてください